リンナイ食器洗い乾燥機

Rinnai

型式名 RKW－403A

家庭用

特定保守製品

この機器は消費生活用製品安全法で指定された「特定保守製品」ですので、所有者登録と法定点検が必要です。詳しくは26～29ページをご覧ください。

取扱説明書

保証書付

よく読んで
安全に正しく
お使いください。

もくじ

ページ

ご愛用の皆様へ

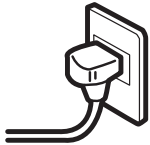
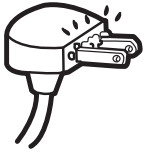
このたびは、食器洗い乾燥機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

- ●ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。
- ●この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています｡内容をご確認のうえ､大切に保管してください。
- ●取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、または当社の支社・支店・営業所・出張所にて再購入してください。
- ●本製品は家庭用です。業務用にお使いになると著しく寿命が縮みます。
- ●幼いお子様にはさわらせないでください。
- ●国内専用です。海外では使用できません。

洗剤について

必ず「食器洗い乾燥機専用洗剤」をご使用ください。台所用液体洗剤は少量でも使わないでください。泡が多量に発生し故障の原因となります。

安全に正しくお使いいただくために

〈安全に正しくお使いいただくために〉
この取扱説明書および製品への表示では製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

表示	意味
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が損害を負う可能性が想定される、物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

絵表示について次のような意味があります。

 一般的な注意（警告含む）

 一般的な禁止

 接触禁止

 火気禁止

 分解禁止

 水場での使用禁止

 必ず行う

 アース線の接続

電気工事店または施工主より設置説明書を受け取り、工事完了後の点検項目をご確認ください。

据え付け上の確認　⚠警告

据え付けはお買い上げの販売店、または専門業者に依頼する

●ご自分で据え付け工事をされ不備があると、感電・火災の原因になります。

アース線が確実に取り付いているか確認する

●故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
●アース線の取付は販売店にご相談ください。

定格 15A のコンセントを単独で使用する

●他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりを付着させない

●火災の原因になります。

元止め湯沸器には接続しない

●本体に給湯されなかったり、湯沸器から水漏れするおそれがあります。

凍結のおそれがある場所（室温 0℃以下）に設置しない

●給水弁や配管などが破損するおそれがあります。

使用上のご注意　⚠警告

電源コードや電源プラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるくなっていたら使用しない

●感電・ショート・発火の原因になります。

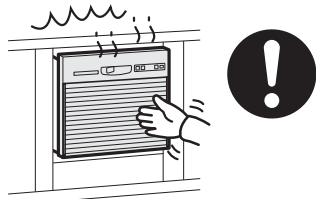
電源コードを傷付けたり、破損したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、また重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない

●電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

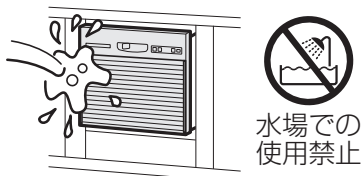
ピ〜〜ン

使用上のご注意　⚠警告

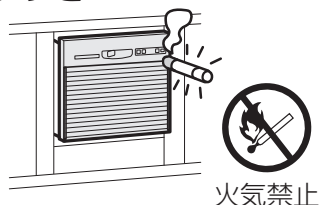
食器の取り出し、残菜フィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行う

●やけどのおそれがあります。

本体に水をかけない

●ショート・感電や故障の原因になります。

水場での使用禁止

火気や燃えやすいものを近くにおかない

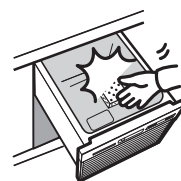
●火のついたローソク、蚊取り線香、タバコなどの火気や揮発性の引火物を近づけないでください。変形や火災のおそれがあります。

火気禁止

修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理、改造は行わない

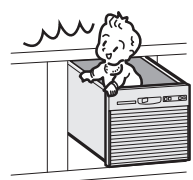
●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

分解禁止

ヒーターやヒーターカバー、給水口に触れない

●運転中または、運転終了後30分間は絶対に水槽やヒーター、ヒーターカバー、給水口に触れないでください。やけどをするおそれがあります。
（給水口は水槽内の左奥の角、ヒーター、ヒーターカバーは水槽内の右側の下部にあります）

接触禁止

中へ入らない

●お子様が中へ入らないように注意してください。また、使用後は必ずドアを閉めてください。中からはドアは開きません。

使用中・使用後、他の給湯（水）栓からも高温のお湯が出ることがあるので注意する

●給湯器が高温設定になっている場合、やけどをするおそれがあります。

異　常　時　⚠警告

操作パネルの運転コースランプが右図の故障表示をした場合は、絶対にブレーカーを「切」にしない　また、電源プラグを抜かない

●本機周辺が水漏れにより損傷するおそれがあります。

操作パネルの表示部分

●消灯　☼点滅

●標準　☼予洗い
●スピーディ　☼乾燥
●念入り　☼ソフト排気

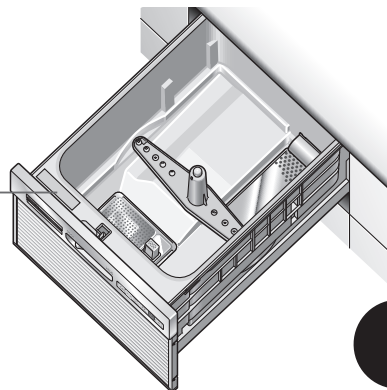
（予洗い、乾燥、ソフト排気のランプが点滅）
故障内容:水漏れ

☼標準　●予洗い
☼スピーディ　●乾燥
●念入り　☼ソフト排気

（標準、スピーディ、ソフト排気のランプが点滅）
故障内容:水が給水され続けている

本機から煙が出ているときや、異臭がするなどの異常がある場合は、事故防止のため、すぐに専用回路のブレーカーおよび本機の電源を「切」にして、お買い求めの販売店に必ず点検・修理を依頼する

●感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。

※点検・修理の際には製造番号の確認が必要になることがあります。
製造番号は水槽上面のラベルに表示してあります。

安全に正しくお使いいただくために

使用上のご注意　⚠注意

給湯器の設定温度は必ず70℃以下にする

●給湯温度が 70℃を超えると本機の故障の原因になります。

排気口はふさがない

●乾燥性能の著しい低下の原因になります。

ドアを閉めるときは指のはさみ込みに注意する

●けがのおそれがあります。

引き出しを開けたまま、食器洗い乾燥機のドアを開けない

●引き出しや機器が破損する恐れがあります。

調理台や、置き台として使用しない

●破損・変形の原因になります。

排気口付近に近づかない

●湯気、温風によりやけどをすることがあります。

運転中は本体に衝撃を与えない

●感電や漏電･ショートによる火災のおそれがあります。

専用洗剤以外は絶対に使用しない

☞ P.25

●一般の台所用洗剤（食器用含む）では、泡の異常発生で、正しく作動しません。

運転中はドアを開けない

●高温の湯気や洗浄水に触れるとやけどをすることがあります。
●食器を追加する場合は一時停止ボタンを押して、注意しながらゆっくりドアを開けてください。

ドアを引き出した部分の側面に触れない

●やけど、けがをするおそれがあります。

接触禁止

バケツやおけなどで水を入れない

●水漏れの原因になります。

子供だけで使わない

●やけど、けがをするおそれがあります。

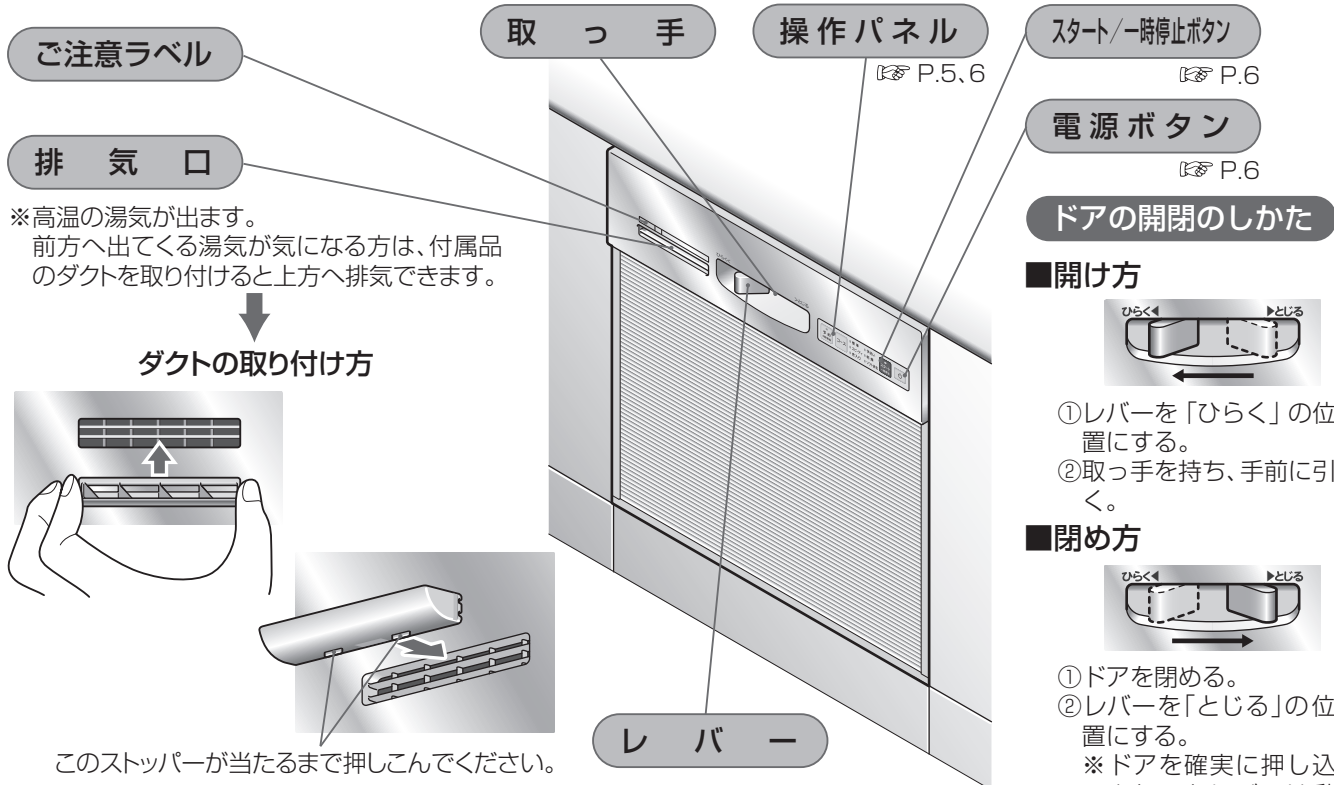
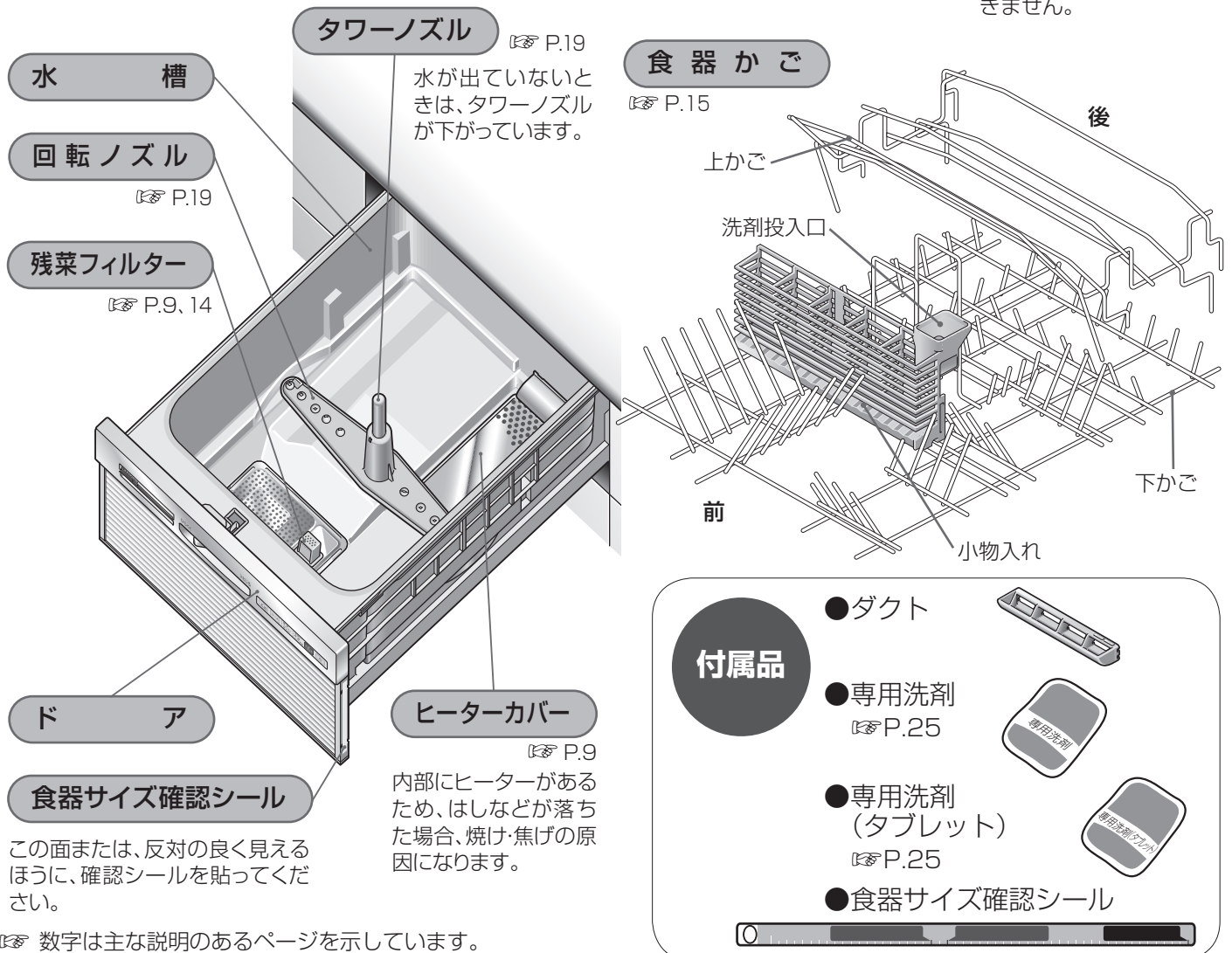
ドアの上に乗ったり、ぶらさがったりしない

●機器の損傷や故障の原因になります。

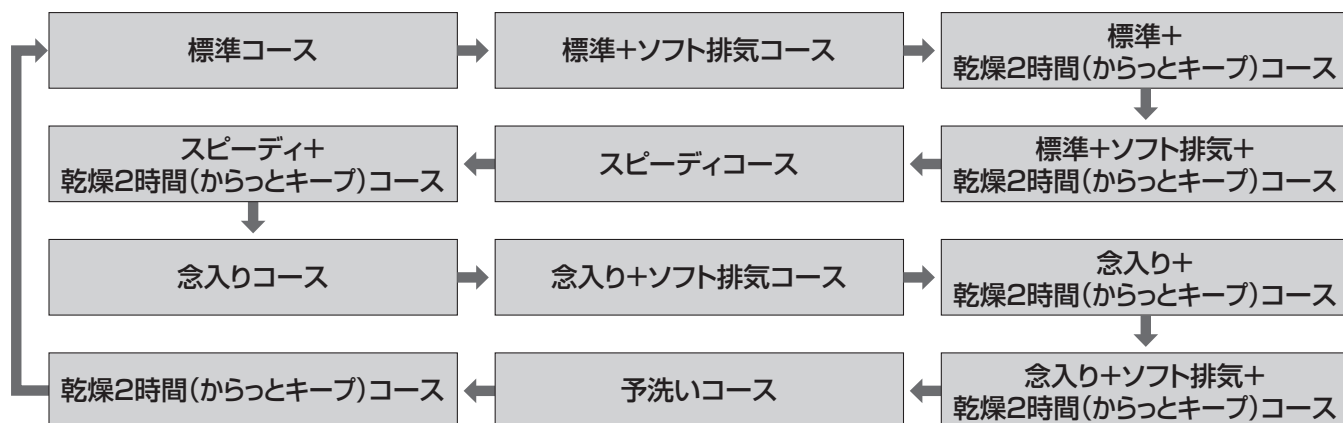
冬期ご使用にならない場合（寒冷地の別荘など）、水抜き作業が必要なため、お買い上げの販売店、またはお近くの水道工事事業者に相談する

●万一、凍結してそのまま放置されると、給水弁や配管などが破損するおそれがあります。

各部のなまえ

☞ 数字は主な説明のあるページを示しています。

操作パネルのなまえとスイッチのはたらき

コ ー ス ボ タ ン

●汚れ具合に応じてお好みの洗浄コースが選べます。
●電源を「入」にすると、前回お使いになったコースになります。（初めてご使用のときは「標準」コースになります。）
●ボタンを押すと、他のコースが選べます。
●選択したコースのランプが点滅します。また運転時は点灯します。

乾燥2時間（からっとキープ）について

からっとキープは2時間（ソフト排気設定が有の場合は2時間20分）乾燥運転を行います。

予約ボタン

●予約運転を行うときに押します。
●「スタート／一時停止」ボタンを押してから約４時間後に運転を開始します。
※割安な深夜電力（時間帯別電灯契約が必要）を利用するときにおすすめです。（時間帯別電灯契約とは、電気の使用量を昼間と夜間に分けて計量し従来の契約に比べ、夜間は安くなる制度です。）

電源ボタン

●電源の「入」、「切」をします。
●電源を「切」にする場合は電源ボタンを長押し（約 0.3 秒）してください。
●運転が終了すると、直ちに「切」になります。
●「入」の状態で放置されたときは、約５分後に自動的に「切」になります。
※電源「切」の状態でも常時安全装置が働いているため、約 1.0W の電力を消費しています。

お 願 い

運転中に電源を切らないでください。電源を「切」にしたときに、水槽内に水が残っていた場合は、排水します。

予 約
4時間後

コース

標 準
スピーディ
念入り
予洗い
乾 燥
ソフト排気

ソフト排気ランプ

●乾燥行程時に排気口から出る湯気の温度（量）を下げたいときに使用します。
●ソフト排気設定の有無は「ソフト排気」ランプの点灯（有）／消灯（無）で確認できます。
※「スピーディ」、「予洗い」、「乾燥」コースのときは選べません。
※庫内の温度上昇を抑えて運転しますので、乾燥時間が長くなります（約 20 分）。

スタート／一時停止ボタン

●運転のスタート時および一時停止させるときに押します。

お 願 い

●運転中にドアを開くときは必ずこのボタンを押してから、ドアを開いてください。
●運転終了後、再運転させるときは、必ずドアを開けて、食器のセット状態とコースの確認を行ってください。ドアを開けずに再運転させると、異常報知します。

●一時停止させた後、再びスタートさせるときはもう一度押します。
●運転中はランプが点灯します。
●一時停止させたまま放置すると、約 30 分後に自動的に電源が「切」になります。
※運転中、一時停止させて食器を追加した場合、洗い上がりが悪くなることがあります。

コースの選び方

	給湯(給水)温度	洗　い	すすぎ	加熱すすぎ	乾　燥	合計
標　準 **(ふつうの汚れ)** ●食後、あまり間をおかず運転するとき。	60℃	約19分	約8分	約9分	約40分	約76分
	40℃	約22分	約8分	約18分	約40分	約88分
	20℃	約26分	約8分	約26分	約40分	約100分
スピーディ ☞P.8 **(軽い汚れ)** ●つけおき、または軽くすすいだ食器を洗うとき。	60℃	約12分	約8分	約7分	約25分	約52分
	40℃	約15分	約8分	約13分	約25分	約61分
	20℃	約18分	約8分	約19分	約25分	約70分
念入り **(ひどい汚れ)** ●食後、数時間してから運転するとき。 ●中華料理など油分の多い汚れのとき。	60℃	約29分	約12分	約15分	約40分	約96分
	40℃	約33分	約12分	約23分	約40分	約108分
	20℃	約36分	約12分	約31分	約40分	約119分
予洗い ●少量の食器の汚れを先に落とし、後でまとめて洗いたいとき。	—	—	約7分	—	—	約7分
乾　燥 ●乾燥のみをするとき。	—	—	—	—	約120分	約120分

※運転時間は水圧 0.3MPa(3Kgf/c ㎡)、本体の近くまで水温 20℃および湯温 40℃または 60℃の水（お湯）がきているときの標準運転時間です。
※乾燥をしっかり行う場合は、各コースの乾燥 2 時間（からっとキープ）コースにしてください。
※水圧及び湯温（水温）が低い場合には記載の運転時間より長くなります。

スピーディコースはこんなコースです

●つけおき、または軽くすすいだ食器を洗うとき。
●軽くすすいだあとのコップ類をすばやく洗うとき。

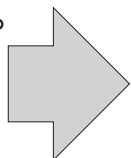
ちょっとした洗い物に便利です。他のコースとうまく使い分けてください。

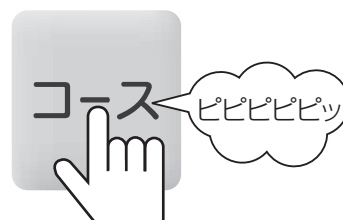
※油汚れなどのしつこい汚れは残る場合がありますので、標準コースあるいは念入りコースの使用をおすすめします。
ただし、スポンジなどで汚れをとる、お湯にしばらくつけておくなどの前処理をすれば、このコースでもご利用いただけます。
※乾燥までしっかり行う場合は、コースをスピーディ＋乾燥時間２時間（からっとキープ）コースに変更していただくことをおすすめします。☞P.5
（スピーディコースでは水滴の残る場合があります。）

給湯配管をしているお客様へ

本機は給湯配管中の冷水の排水行程※1を設定することができます。この設定をすると、運転時間を数分短くすることができます。この場合、給湯温度が低いと運転時間が長くかかります。給湯器の設定温度は60℃にしてお使いいただくことをおすすめします。
※ジェル（液体）タイプの専用洗剤をお使いの場合は、冷水の排水行程を設定しないでください。ジェル洗剤が冷水といっしょに排水されてしまうおそれがあります。

設定方法※2

①電源を「切」にします。

②「コース」ボタンを約５秒間押し続けます。

ブザーが5回鳴り、冷水の排水行程が設定されます。

※1　最初から最適な給湯温度でお湯を供給し、短時間で食器の洗浄を行うため、配管中にたまった冷たい水を排水する行程です。
※2　冷水の排水行程を取り消したいときは上記の操作を再度行ってください。（ブザーが２回鳴ります。）

操作の準備

初めて使うとき

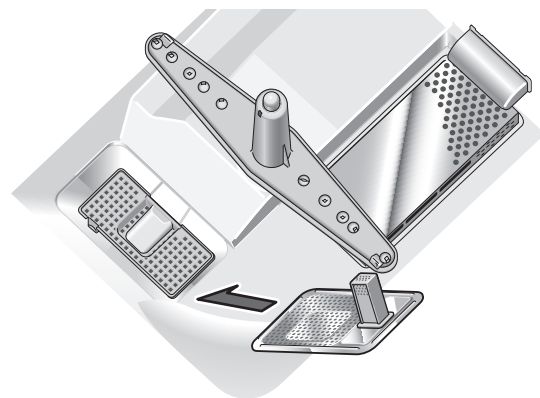
機器を初めて使うときは、専用洗剤を使用して「スピーディ」コースで水槽内を洗浄したのちご使用ください。

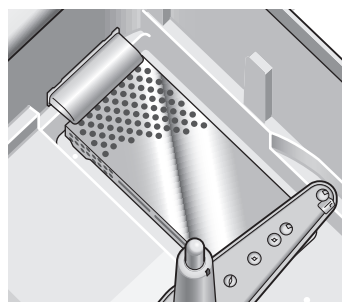
機器を清潔に保つ

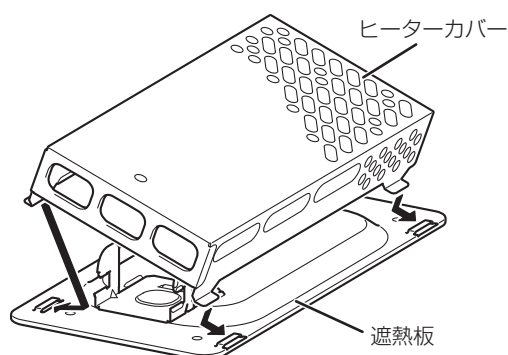
(詳細は「お手入れのしかた」を参照してください。☞P.19)

- 「予洗い」「乾燥」コースのみを多く使用される場合は、ときどき専用洗剤を使用して、水槽内を洗浄してください。(カビやにおい発生の原因になります。)
- 2 日以上、機器を使用しない場合は、必ず食器を取り出してください。また残菜は必ず捨て、残菜フィルターを洗ってください。カビなどの繁殖のおそれがあります。
- 長期間使用しなかった場合は、「予洗い」コースで水槽内を水洗いしたのちご使用ください。

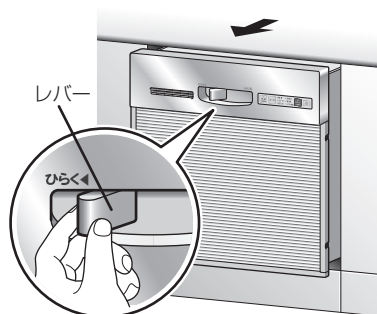
残菜フィルターが正しくセットされているか確認する

確実にセットされていない場合、ポンプ内部に異物が混入してポンプが故障したり安全装置が作動することがあります。

ヒーターカバーがはずれていないか確認する

ヒーターカバーがはずれている場合には正しく取り付けてください。ヒーターに触れるとやけどのおそれがあります。

ヒーターカバーの取り付けかた

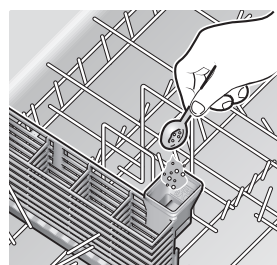
右図を参考にして、ヒーターカバーのツメ 3 ヵ所を遮熱板の引掛部へ差し込んでください。

操作の手順

1 ドアを開け専用洗剤を入れる

①レバーを「ひらく」の位置にして、ドアを開けます。

※ロックレバーを「ひらく」の位置にしたとき、ドアが少し開くことがありますが、異常ではありません。

②専用洗剤約 5g（小さじ約 1 杯分）を小物入れの洗剤投入口へ入れます。

※タブレットの場合は 1 個入れてください。
※油汚れの多い場合は1.5倍入れてください。
※「予洗い」、「乾燥」コースの場合は、専用洗剤を入れないでください。
※規定量より多く、専用洗剤を入れると、運転が終了しても、洗剤投入口に専用洗剤が残る場合があります。

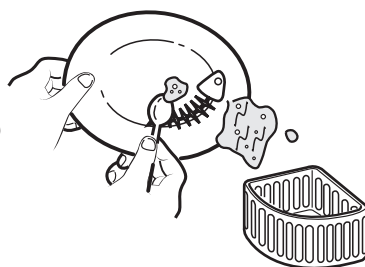
お 願 い

一般洗剤で手洗いした食器を入れる場合は、よくすすいでから入れてください。食器に付いた洗剤で泡が発生し、水漏れなどの原因になります。

2 食器をセットする

①あらかじめ落としておく汚れが有ります。

手洗いでも落としにくい汚れは落ちません。あらかじめ落としてください。
(例) ●グラタンの焼きつき　●なべの焼けこげ
●茶わんむしのこびりつき　●ごはんのこびりつき
また、粒状の物も水槽庫内に残ったり、食器に再付着する場合がありますので、あらかじめ落としてください。
（例）魚のコゲ、粒の粗いコショウ、パン粉、ゴマ、ねりわさび、ごはんつぶ

②ひどい油汚れや残菜は確実に取り除きます。

魚の骨、つまようじ、輪ゴムなども取り忘れないようにしてください。

③食器をセットします。

食器のセットは「食器の入れかた」を参照ください。
☞ P.15 ～ 17

※給湯配管をしているお客様は、給湯器の運転スイッチが入っていることを確認し、給湯器の温度を設定してください。
※給湯温度が低いと運転時間が長くかかります。
※給湯器の設定温度は 60℃にすることをおすすめします。（必ず 70℃以下に設定してください。）

食器のサイズ確認には
食器サイズ確認シールを使うと便利です。

操作の手順

⚠注意

プラスチック製のスプーンなど先の細長いものは入れない

●水圧で飛ばされてヒーターカバーのすき間に落ちた場合、発煙や故障の原因となります。

ふきん・タオルなど、食器や調理器具以外のものは入れない

●発火、発煙のおそれがあります。

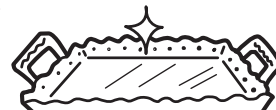
お 願 い

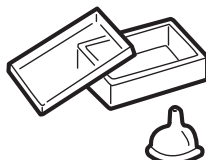
次の食器や調理器具は本機では洗わない

●ひび割れ、変形、変色などの原因になります。

傷の付いたガラス食器、強化ガラス製、カットグラス、クリスタルグラス

⇒白くにごったり粉々に割れたりします。

銀製・洋銀製食器など

⇒金色にかわり、その後黒くなります。

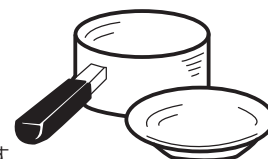
耐熱 90℃以下のものと、温度表示のないプラスチック容器
ほ乳びんの乳首など小さくて袋状のもの

⇒変形します。
また、水圧で飛ばされます。

漆塗り食器、重箱、金箔入りの食器

⇒はがれるおそれがあります。

びん、徳利などの食器
⇒口の小さいものは、中が洗えません。

ひびやひび割れ模様の入った食器
⇒割れるおそれがあります。

アルマイト処理をしていないアルミ製のなべや食器
銅製のなべや食器

⇒白くなり
その後、灰色に変色します。

フッ素樹脂加工を施したフライパンなどで、表面に傷やはがれのあるもの

⇒コーティングがはがれることがあります。

木製の食器、はしなど

⇒ひび割れや膨張を起こします。

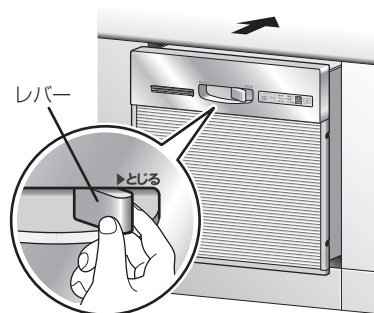
食器洗い乾燥機で、食器洗い乾燥機専用洗剤で洗うと、食器や調理器具によっては変色する場合があります、ご注意ください。

3 ドアを閉め、レバーを「とじる」の位置にする

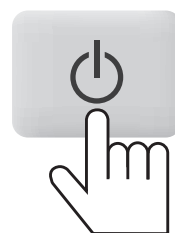
※ドアが完全に閉まっていない場合「スタート／一時停止」ボタンを押しても運転せず、すべてのランプが点滅します。

⚠注意

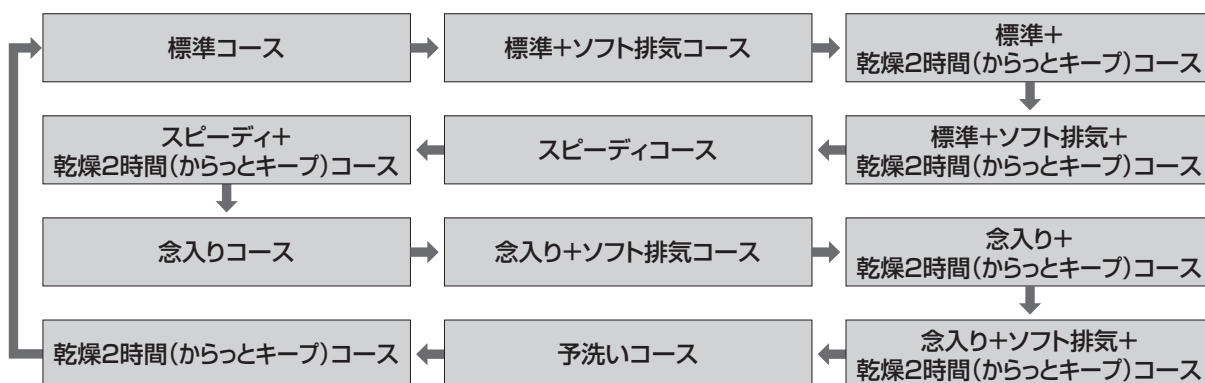
ドアを強く引き出さない　また強く閉めない

●食器どうしがぶつかり、割れることがあります。
　また、機器の損傷や故障の原因になります。

4 電源を「入」にする

「電源」ボタンを押し、電源を「入」にします。

「スタート／一時停止」ボタンのランプが点滅します。

5 コースを選ぶ

①「コース」ボタンを押し、運転したいコースを選びます。 ☞P.7～8

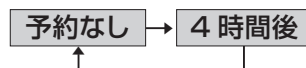
●「コース」ボタンを押し、運転したいコースを選んでください。

選んだコースのランプが点滅します。

●コースの切り替えをしない場合は、前回のお使いになったコースで運転します。
（初めてお使いのときは「標準」コースで運転します。）

※「念入り」コースを選択すると、加熱すすぎの温度が約 80℃に設定されます。このコースをくり返し行うと、ガラス製食器が白くくもることがあります。食器類が白くくもってきた場合は、食器をこすって洗ってください。

②必要に応じて予約運転を設定します。

※すぐにスタートさせるときは設定の必要はありません。

●「予約」ボタンを押すと、予約運転（4 時間後）が設定されます。

6 「スタート／一時停止」ボタンを押し、スタートさせる

※「予約」ボタンを押し、予約運転を設定したときは、排水を行った後に待機状態になります。その後、設定した時間が経過後に自動的に運転がスタートします。予約運転待機中に一時停止している間も（ドアを開ける、「スタート／一時停止」ボタンを押す）、運転開始までの時間は進んでいます。

お 願 い

- 「スタート／一時停止」ボタンを押し、運転をスタートさせた後のコース変更はできません。変更する場合は「電源」を「切」にして、最初からやり直してください。
- 「予洗い」「乾燥」コースでは専用洗剤は入れないでください。

7 運転終了

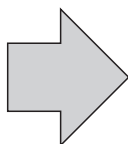
終了ブザーが鳴って、電源が「切」になり、表示ランプが消えます。

⚠警告

食器の取り出し、残菜フィルターの掃除、お手入れは運転終了後約30分以上おいて水槽内が冷えてから行う

- やけどのおそれがあります。

終了時ブザーを鳴らさない設定について

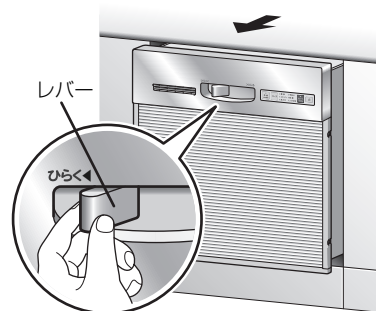
①電源を「入」にします。

②運転をスタートさせるときに、「スタート/一時停止」ボタンを約2秒間押し続けます。

ブザーが2回「ピピッ」と鳴り、終了ブザーが鳴らない運転がスタートします。
設定のみの場合は電源ボタンを長押しして、電源を「切」にしてください。
※終了ブザーを再び鳴るようにしたいときは上記の操作を再度行ってください。
（ブザーが5回「ピピピピピッ」と鳴ります）

8 ドアを開け、食器を取り出す

①レバーを「ひらく」の位置にしてドアを開けます。

※ロックレバーを「ひらく」の位置にしたとき、ドアが少し開くことがありますが、異常ではありません。

⚠注意

ドアを強く引き出さない　また強く閉めない

●食器どうしがぶつかり、割れることがあります。
また、機器の損傷や故障の原因になります。

②食器を取り出すときは、入れたときの逆の順序で一点づつ内側から出します。

お 願 い

同時に数点の食器を取り出しますと、食器が割れることがありますので、内側から１点づつ取り出してください。

9 後始末をする

残菜を捨て、残菜フィルターを洗って、必ず元どおりにセットしてください。

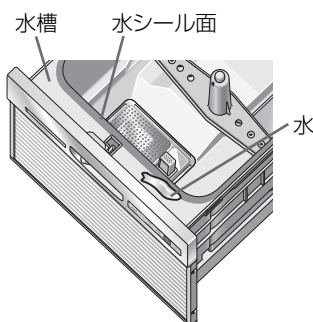
※食器を取り出してから、残菜フィルターを取り出してください。
●確実にセットしないと安全装置が作動する場合があります。
※残菜フィルターをはずしたとき底部に残水がありますが、異常ではありません。
※給湯配管をしているお客様は、給湯器の設定温度をふだんお使いの温度に設定しなおしてください。

お 願 い

２日以上機器を使用しない場合は、必ず食器を取り出してください。また残菜は必ず捨て、残菜フィルターを洗ってください。カビなどの繁殖のおそれがあります。

⚠注意

運転直後のご注意

●右図のように、水がたまっている場合は、ふき取ってください。パッキンのシールが不充分であることが考えられます。食器類が水槽から、はみ出していないか確認してください。また、シール面に異物が付着していないか確認してください。

食器の入れかた

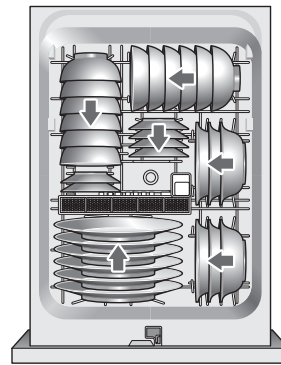
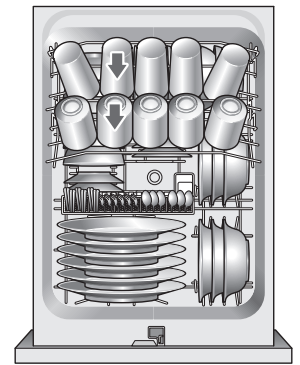
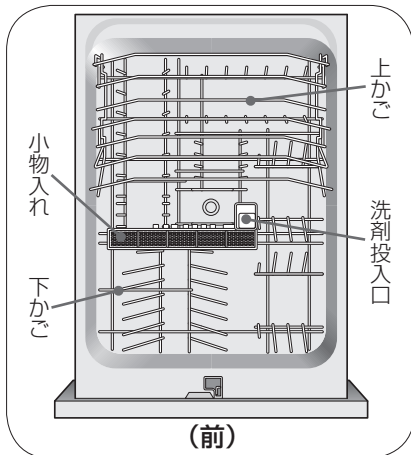
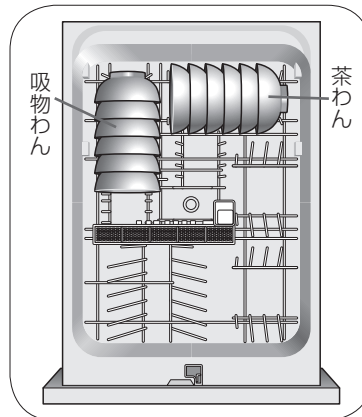
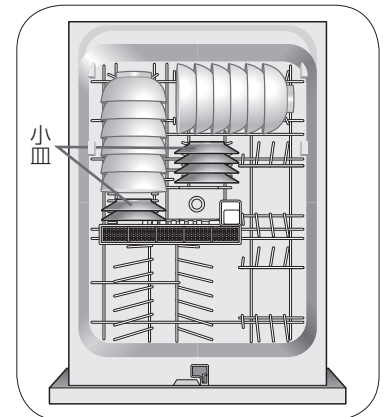
●食器の内面を右図のように矢印方向に向けて入れてください。
※食器の向きが違うと洗い上がりが悪くなります。

お願い

入れてはいけない食器があります。☞P.11

（前）

（前）

標準的なセット例(6人分)

食器かご

標準食器量目安(6人分)

茶わん………6点	スプーン……6点
吸物わん……6点	フォーク……6点
大皿…………6点	はし…………6組
中ばち………6点	湯のみ・コップ…………10点
小皿…………6点	

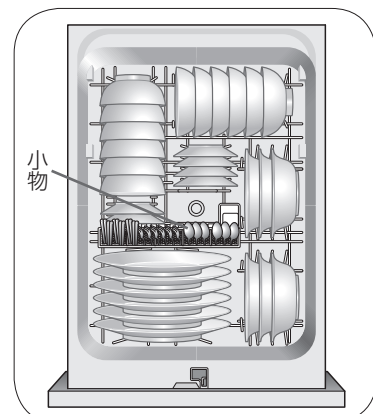
※食器の大きさや形によっては、所定の場所に入らないことがあります。

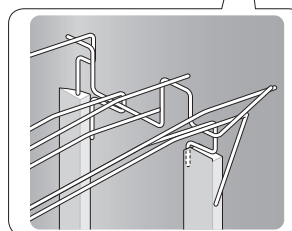
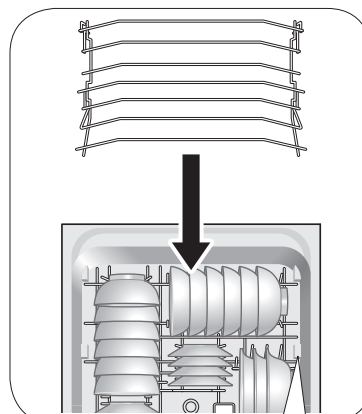
1.吸物わん・茶わん(各6点)を入れる

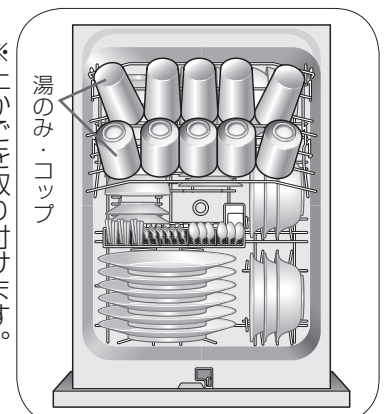
※上かごを取りはずします。

2.小皿(6点)を入れる

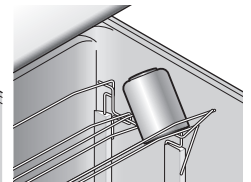
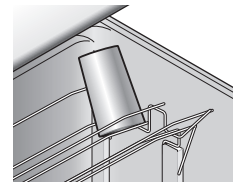
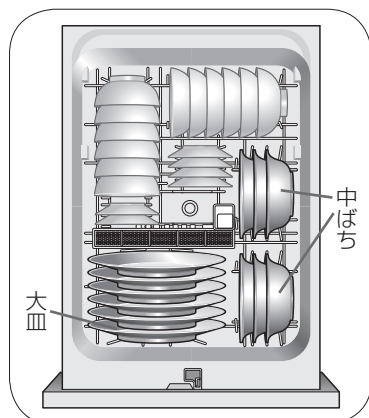
小皿

4.小物を入れる

はし（汚れた方を下向きに）
スプーン、フォーク（汚れた方を上向きに）
※小物が重ならないようにセットしてください。

5.上かごを取付ける

6.湯のみ・コップ(計10点)を入れる

※上かごを取り付けます。

湯のみ・コップのセットできる目安

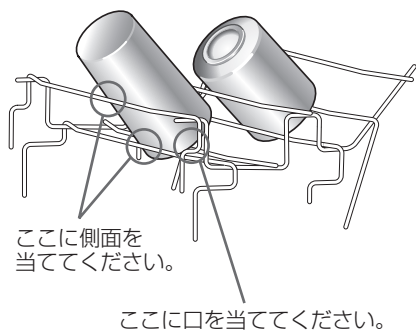
上かご後列のコップ・湯のみの高さ:11㎝以下

上かご前列のコップ・湯のみの高さ:9㎝以下

3.中ばち・大皿(各6点)を入れる

（大皿：直径 26 ㎝以下）

大皿のセットできる目安

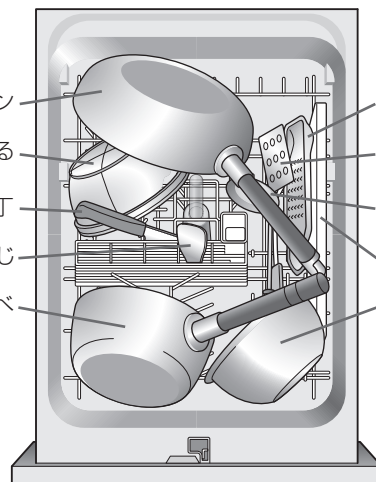
直径 24 ㎝以下……6 枚
直径 26 ㎝以下……3 枚
※ 26 ㎝の大皿は 1 枚ずつスペースを開けてセットしてください。

湯のみ・コップのセットのコツ

いろいろな食器の入れかたの例

調理器具の場合

まな板　おたま
片手なべ　フライ返し
フライパン　おろし金
ざる　包丁
ボール　しゃもじ

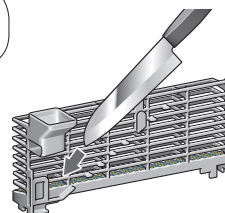
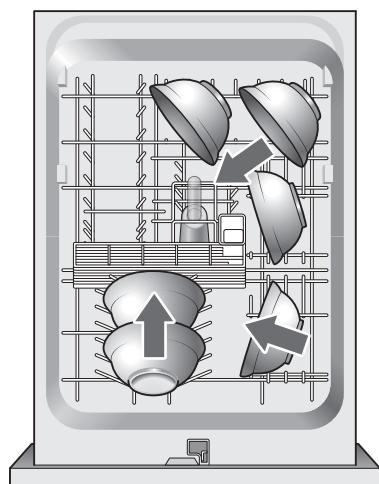
フライパン
ざる
包丁
しゃもじ
片手なべ
おろし金
フライ返し
おたま
まな板
ボール

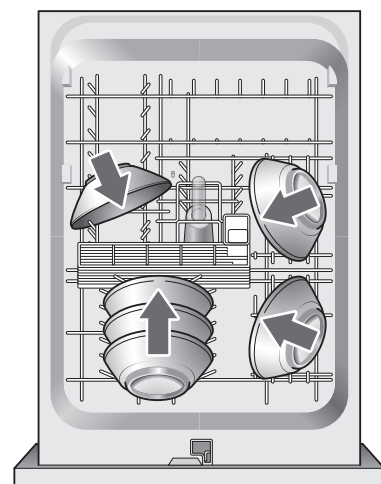
※調理器具を洗う時は、汚れた部分を下向きにして入れてください。また、念入りコースの使用をおすすめします。

まな板・包丁を洗う場合

（まな板：耐熱温度 90℃以上のプラスチック製、たて 22cm 以下、横 42cm 以下、厚さ 1.5cm 以下）
（包　丁：長さ 30 ㎝以下、材質／ステンレス製）

●まな板　汚れた面を内側に向けてセットしてください。まな板に接触する中ばちはセットしないでください。（まな板が洗えないおそれがあります）

木製のまな板は表面の傷の汚れが洗えない場合や、材質によっては変形するおそれがあります。

●包　丁　刃先を手前下に向けてセットしてください。鉄製の包丁や刃先が鋼のものはさびるため入れないでください。（刃先でけがをしないように注意してください。）

どんぶりばちの場合

どんぶりばち…………6 点
※食器の内面を図のように矢印方向に向けて入れてください。

ラーメンばちの場合

ラーメンばち…………6 点
※食器の内面を図のように矢印方向に向けて入れてください。

※ご使用の食器・調理器具の形状、大きさなどにより収納しにくい、あるいは収納できない場合があります。
※水が出ていないときは、タワーノズルが下がっています。

食器の入れかた

間違った食器の入れかたの例

よく洗えなかったり、乾燥できなくなりますので、このような入れかたは避けてください。

※水が出ていないときは、タワーノズルが下がっています。

⚠注意

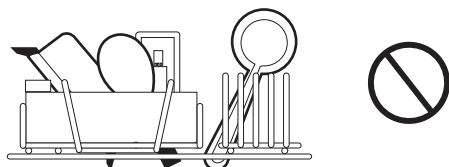
食器は食器かごに無理やり入れないでください

●食器かごのコーティングがはがれたり、かごが変形するおそれがあります。

仕上がりが悪いと思われる場合

洗い上がりが悪い

洗えてないものがある場合

●食器を重ねて入れたり、タワーノズルに食器がかぶさっていませんか。
●食器がかごの底からはみ出して回転ノズルの回転を止めていませんか。「間違った食器の入れかたの例」を参照してください。☞P.17

食器が黄色く、または薄黒くなってくる場合

●水に含まれている鉄分あるいは茶しぶなどのためです。ときどきは食器をこすって洗ってください。
※茶しぶなどは40 ～50℃のお湯に酸素系漂白剤を溶かし約 30 分位浸した後洗い流してください。

ときどき
手洗いを

ガラス製食器が白くくもる場合

●表面に小さな傷のついたガラス食器類を高温の洗浄水で洗うと、まれに白くくもることがあります。異常ではありません。
ときどきは食器をこすって洗ってください。
●クリスタル製食器は入れないでください。

その他洗い上がりが悪いと思われる場合

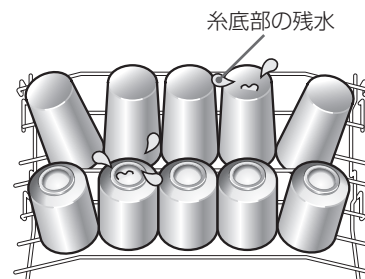
●ノズルが目づまりしていませんか。
●残菜フィルターが目づまりしていませんか。
●焼きつき、焼けこげなどのあるものをそのまま入れていませんか。
●専用洗剤を入れ忘れたり、専用洗剤以外の洗剤を使用していませんか。

乾燥仕上がりが悪い

食器類に水滴の跡が残る場合

●洗剤やすすぎ不足のせいではなく、水に含まれているミネラル分のためです。異常ではありません。ときどきは、食器をこすって洗ってください。

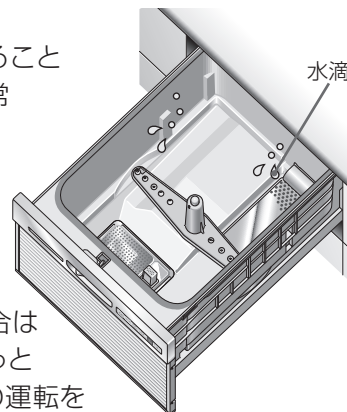
糸底部の残水

●食器の糸底部が凹形状になっていると水が残ります。

「スピーディ」コースで運転して乾きが悪い場合

●再度「乾燥」コースのみの運転を選び、運転をしてください。

水槽内に水滴が残る

●水槽内に水滴が残ることがありますが、異常ではありません。
●残菜フィルターの下に水が残りますが異常ではありません。
●水滴残りが多い場合は乾燥 2 時間（からっとキープ）コースでの運転をおすすめします。

※食器のセットのしかたや形状によっては、水滴が残ることがあります。

お手入れのしかた

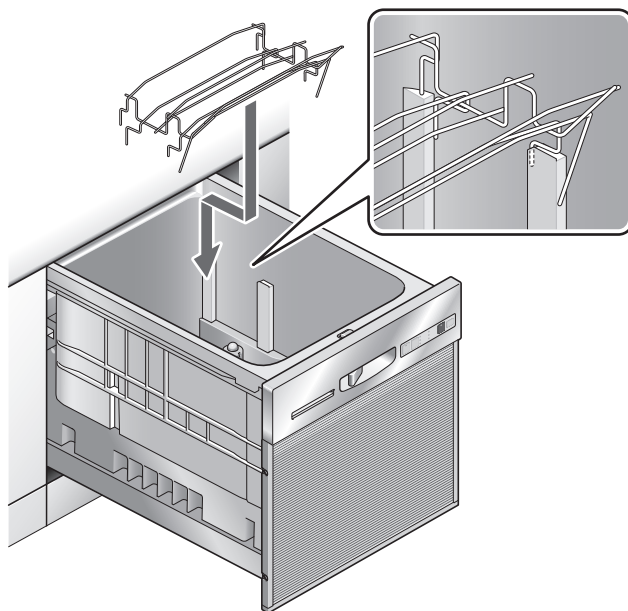
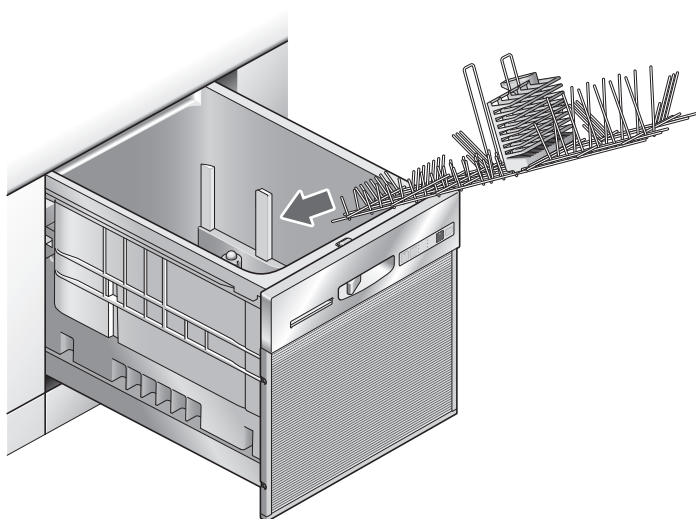
月に一度はお手入れを

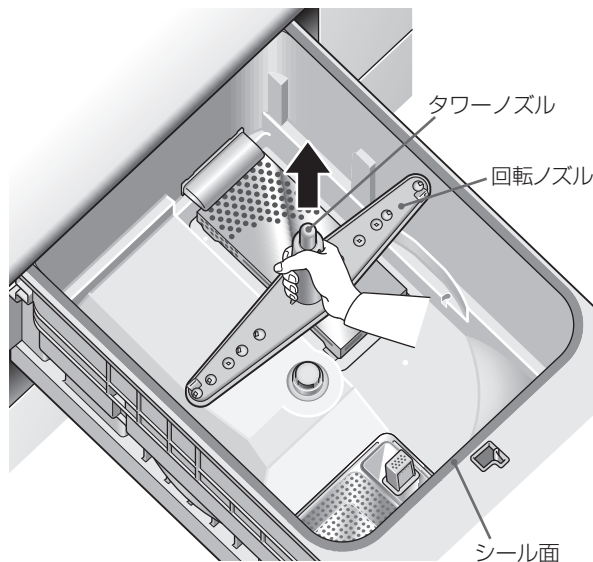
水槽内

●食器かごをはずした後、よく絞った柔らかい布で水槽内をふいてください。
●水槽のふちは汚れがつきやすいのでお手入れを念入りにしてください。
●回転ノズル、タワーノズルをはずした後、水洗いして異物を落としてください。
●シール面（下図参照）に、異物の付着、傷がないことを確認してください。
●食器かごをセットするときは、前後を逆にセットしないでください。☞P.4
●小物入れは、洗剤投入口が右側になるようにセットしてください。☞P.4
●汚れが気になってきたら、市販の『食器洗い機徹底洗浄中』などで洗浄してください。☞P.25

食器かごのはずしかた

※食器かごを取りはずすときは、食器かご前部を持ち上げてください。
※食器かごを水槽に収納するときは、後部を先に入れてから収納してください。

※上かごの前の脚を水槽側面にある手前の凸部にかけ、後の脚を奥の凸部にかけます。

回転ノズル・タワーノズルのはずしかた

●回転ノズルの中央を持って真上に引き抜いてください。
※回転ノズルの取り付けは、はずしたときの逆の操作で確実に取り付けたのち、回転ノズル・タワーノズルが手で軽く回ることを確認してください。
※タワーノズルの入れ忘れにご注意ください。
※お手入れのとき以外は、回転ノズルをはずさないでください。

本体の表面

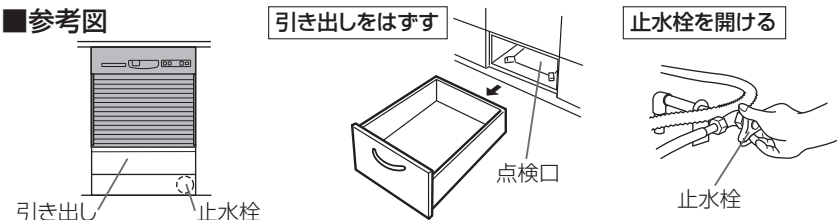
●よく絞ったやわらかい布でふいてください。
●ベンジン、シンナー、クレンザー、ワックス、弱アルカリ性洗剤、殺虫剤などは使用しないでください。
（塗装やプラスチック部分の傷、変色の原因になります 。）
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
●機器本体には安全に関する注意ラベルが貼ってあります。汚れて読めなくなったときは、やわらかい布などで汚れをふき取ってください。また、お手入れの際には、はがれないようにご注意ください。はがれたり読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、または当社の支社・支店・営業所・出張所で新しいラベルを再購入のうえ、貼り替えてください。

長期間使用しなかったときは

●「予洗い」コースで水槽内を水洗いしたのちご使用ください。
※２日以上、機器を使用しない場合は、食器を必ず取り出し、残菜は必ず捨てて、残菜フィルターを洗ってください。カビなどの繁殖のおそれがあります。

困ったときに

安全装置が作動したときの処置

● 消灯　☼ 点滅　0 点灯

安全装置作動時の表示	原因
●標準 ☼予洗い ●スピーディ ☼乾燥 ●念入り ☼ソフト排気	本体内の水通路の接続部から水漏れしている。 または台所用液体洗剤の誤使用。
☼標準 ●予洗い ☼スピーディ ●乾燥 ●念入り ☼ソフト排気	水が給水され続けている。
☼標準 ●予洗い ●スピーディ ☼乾燥 0念入り 0ソフト排気	本体内に泡がたまっている。 （台所用の一般洗剤の誤使用など）
☼標準 0予洗い ●スピーディ ☼乾燥 ●念入り ●ソフト排気	止水栓の開き不足。 断水。 凍結。
☼標準 ●予洗い ●スピーディ ☼乾燥 ☼念入り ●ソフト排気	残菜フィルターの目づまり。
0標準 ☼予洗い ●スピーディ ☼乾燥 ●念入り ●ソフト排気	電気系統が故障している。
すべてのランプが消灯 ●標準 ●予洗い ●スピーディ ●乾燥 ●念入り ●ソフト排気	電気系統が故障している。
	異常過熱による故障。

以下の表示は器具の故障ではありません。

安全装置作動時の表示	原因
すべてのランプが点滅 ☼標準 ☼予洗い ☼スピーディ ☼乾燥 ☼念入り ☼ソフト排気	レバーが「とじる」の位置になっていない時に「スタート／一時停止」ボタンを押した。
☼標準 ●予洗い ☼スピーディ ●乾燥 ☼念入り ●ソフト排気	運転終了後、ドアを開けずに再運転した。 （この場合は、故障ではありません。）
	ドアスイッチの故障。
すべてのランプが点灯 0標準 0予洗い 0スピーディ 0乾燥 0念入り 0ソフト排気	点検実施時期のお知らせ。

この機器には安全装置が作動したときのお知らせ機能がついています。
使用中に機器が停止したら安全装置が作動していないか調べてください。
また、下記記載以外のお知らせ機能が表示される場合もあります。このような場合は，お買い上げの販売店にご連絡ください。

処　　置　　方　　法
水漏れのおそれがあります。 至急お買い上げの販売店にご連絡ください。 **水道の元栓を閉めてください。**（または、下図を参考にして、止水栓を閉めてください。） ※ブレーカーは「切」にしないでください。また、電源プラグを抜かないでください。
電源をいったん「切」にしてから、再運転してください。この操作をしても直らない場合は修理が必要です。お買い上げの販売店にご連絡ください。
断水および凍結の場合は「凍結・停電・断水・ブレーカー作動時の場合は」（23 ページ参照）をご覧ください 。 （初めてご使用される場合や水抜き作業をされた場合、止水栓の開き忘れの可能性が高いので、右図を参考にして止水栓を開けてください。止水栓の位置など不明な場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください 。） ■参考図
フィルターを掃除し、再運転してください。この操作をしても直らない場合は修理が必要です。お買い上げの販売店にご連絡ください。
修理が必要です。お買い上げの販売店にご連絡ください。
修理が必要です。お買い上げの販売店にご連絡ください。

レバーを「とじる」の位置にしてから再度「スタート／一時停止」ボタンを押す。
ドアを開けてから、再運転してください。
修理が必要です。お買い上げの販売店にご連絡ください。
使用期間が 10 年を超えました。点検を依頼してください。 電源ボタン以外のボタンを押して、解除してから使用してください。（点検を実施するまで、電源を「入」にする毎に表示されます。）詳しくは「長期使用製品安全点検制度に関するお願い」をご覧ください。☞ P.26 ～29

困ったときに

凍結・停電・断水・ブレーカー作動時の場合は

凍 結	①電源を「入」にして「乾燥」コースを１～２回運転してください。 ※長期間使用せずに凍結した場合、解凍に時間がかかる場合があります。 ②解凍後電源を「入」にし、「予洗い」コースで給水・排水および洗い運転ができることを確認してください。 上記処置を行っても解凍しない（給水しない）場合は、水道管が凍結しているおそれがあります。その場合、給水通路部品が損傷していることがありますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。（水漏れのおそれが考えられます。）
停 電	停電が回復しましたら、はじめからスイッチ操作をやりなおしてください。 **お 願 い** **標準・スピーディ・念入りコースを運転中の場合は専用洗剤を再度入れ直してください。**
断 水	①使用中に断水した場合は電源を「切」にして運転を中止してください。 ②断水が回復してから使用するときは、まず他の蛇口からにごった水を流してから運転を再開してください。
ご家庭のブレーカーが作動した場合	ブレーカーを復帰させましたら、はじめからスイッチ操作をやり直してください。 **お 願 い** **標準・スピーディ・念入りコースを運転中の場合は専用洗剤を再度入れ直してください。**

故障かな？と思ったら

調べてみると故障ではない場合がよくあります。修理を依頼する前に、もう一度チェックしてください。

症　　状	点検するところ
運転しない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●停電していませんか。 ●「電源」、「スタート／一時停止」ボタンを押しましたか。 ●ドアが完全に閉まっていますか。
給水しない	●断水していませんか。 ●水道管が凍結していませんか。

お 願 い

それでも具合の悪いとき、または次の症状のときは、すぐに運転を停止し電源を「切」にして、お買い上げの販売店にご相談ください。
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。
「アフターサービスについて」をご覧ください。☞ P.30
●ご家庭のブレーカーが何度も作動する
●異常音がする
●正しい操作をしてもエラー表示が何度も表示される

こんな場合は故障ではありません

<table>
<tr><th colspan="2">症　状</th><th>原　因</th></tr>
<tr><td colspan="2">運転時間が長い</td><td>給水圧が低い場合や、給水温度が低い場合は運転時間が長くかかります。</td></tr>
<tr><td colspan="2">仕上がりが悪い
（洗い上がり、乾燥仕上がり）</td><td>「仕上がりが悪いと思われる場合」を調べてください。☞ P.18</td></tr>
<tr><td colspan="2">「スタート／一時停止」
ボタンを押しても、運転せず
すべてのランプが点滅する</td><td>ドアが完全に閉まっていません。
⇒ドアを確実に閉めてから再度「スタート／一時停止」ボタンを押してください。
⇒レバーを「とじる」の位置にしてください。</td></tr>
<tr><td colspan="2">食器や小物に水滴が残る</td><td>食器や小物の種類、形状などによっては水滴が残る場合があります。
また、食器のセットの仕方（食器が重なった場合）でも乾燥させる温風が当たらないため水滴が残る場合があります。</td></tr>
<tr><td colspan="2">運転がスタートすると給湯した後すぐに排水する</td><td>配管中の水を捨てるためです。
冷水の排水行程（最初から最適な給湯温度でお湯を供給し、短時間で食器の洗浄を行うため、配管中にたまった冷たい水を排水する行程）を設定した場合、この動作を行います。☞ P.8</td></tr>
<tr><td colspan="2">洗浄音がしなくなることがある</td><td>洗浄中、約 4 分毎に数秒間運転が止まることがありますが異常ではありません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">ダクトより水滴が漏れる
（ダクトを取り付けた場合）</td><td>使用状況によっては、ダクトから水滴が漏れることがありますが異常ではありません。</td></tr>
<tr><td colspan="2">排気口周辺が結露する</td><td>加熱すすぎ時に、排気口から蒸気が出るためです。
異常ではありません。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">においがする</td><td>乾燥時のにおい</td><td>油分がヒーターカバーに付いた場合、熱が加わるとにおいがします。
⇒専用洗剤を多めに入れてください。</td></tr>
<tr><td>排水溝のようなにおい</td><td>長時間使用されなかった場合や「乾燥」のみ運転を繰り返すと、排水ホース内の水が蒸発することにより、異臭を放つことがあります。「予洗い」コースを運転してください。</td></tr>
<tr><td>魚などのにおい</td><td>青魚（イワシ、サバなど）やカレーなどのにおいがきついものを洗浄しますと、食器ににおいが移ることがあります。
⇒あらかじめ食器に付着した魚の皮などは取り除いてから洗浄してください。
⇒洗浄後は残菜フィルターを洗ってください。☞ P.14</td></tr>
<tr><td>樹脂やゴムのような
におい</td><td>ご購入後、しばらくはご使用中に機器（ゴムや樹脂）のにおいがすることがありますがお使いになるうちに少なくなります。
多少においが残る場合もありますが、ご使用上は問題ありません。</td></tr>
</table>

こんな場合はご連絡ください

症　状	原　因
ドアが引き出せない	●まな板やさいばし・なべなどが水槽内に引っかかっています。無理に開けようとせずに販売店にご連絡ください。
プラスチック食器がヒーターに落下し、固着した	●販売店にご相談ください。 軽いプラスチック食器は、洗浄水の噴射で飛ばされるので、入れないでください。
電源を「入」にするとすべてのランプが点灯しブザー（ピー）が鳴る	●使用期間が10 年を超えました。点検を依頼してください。 詳しくは「長期使用製品安全点検制度に関するお願い」をご覧ください。☞ P.26 ～ 29 ⇒電源ボタン以外のボタンを押して、解除してから使用してください。 （点検を実施するまで、電源を「入」にする毎に表示されます。）

交換部品・別売品のご紹介／仕様

交換部品（お客様にて取り替え可能な消耗部品）・別売品

●消耗部品は傷んできたら交換してください。お求めの場合は、当社交換部品･お手入れ品の販売サイトR.STYLE（http://www.rinnai-style.jp/）または、お買い上げの販売店にてお求めください。

	部品名		希望小売価格（税込）	部品コード
交換部品	食器かご	上かご	¥1,050	098 − 2797000
		下かご	¥3,150	098 − 2796000
	残菜フィルター		¥578	017 − 0114000
	小物入れ		¥315	073 − 060 − 000
	部品名		希望小売価格（税込）	
別売品	専用洗剤	フィニッシュパウダー（700g）	¥698	別売品は全国スーパーなどでもお買い求めいただけます。
		フィニッシュパウダー詰替え	¥578	
	クエン酸（300g）		¥399	
	食器洗い機徹底洗浄中（庫内クリーナー）		¥420	

● 2012 年 12 月現在の価格です。価格・仕様は、変更される場合があります。あらかじめご了承ください。
●当社交換部品・お手入れ品の販売サイト（R.STYLE）では、上記以外の交換部品やお手入れ品などを幅広く取り扱っております。本製品の交換部品は、お客様自身でお取り替えできる部品が対象です。
●下記サイトにて、フィニッシュパウダー以外の使用可能な専用洗剤を確認できます。
http://www.rinnai-style.jp/senzai

当社製品の消耗部品・お手入れ品をインターネット販売サイトよりご注文いただけます。
http://www.rinnai-style.jp/

仕　様

電源電圧	AC100V	質　量	21.5 ㎏	庫内容積	41 ℓ
周波数	50Hz ／ 60Hz	使用水量（標準コース）	約11.5ℓ	標準収納容量	大皿 6 点、中ばち 6 点、小皿 6 点、茶わん 6 点、吸物わん 6 点、湯のみ･コップ 10 点、はし 6 組、スプーン 6 点、フォーク 6 点
定格電流	8.7/8.9A	水道水圧	0.03 ～ 1MPa (0.3 ～ 10 ㎏ f/c ㎡)		
消費電力	洗浄モータ 65/85W ヒーター 800W 最大消費電力 865/885W	洗浄方式	回転ノズル噴射による加熱洗浄方式		
		すすぎ方式	ためすすぎ方式		
外形寸法	（幅）448 ㎜ ×（奥行）620.5 ㎜ ×（高さ）450 ㎜	乾燥方式	ヒーターとファンによる強制排気乾燥	付属品	ダクト、専用洗剤

●電源プラグを差し込んだ状態では電子回路を作動させるため、約 1.0W 電力を消費しております。

長期使用製品安全点検制度に関するお願い

長期使用製品安全点検制度について

●長期使用製品安全点検制度とは「消費生活用製品のうち、長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、一般消費者の生命又は身体に対して特に重大な危害を及ぼす恐れが多いと認められる製品の経年劣化による重大事故を未然に防止するため、消費者による点検その他の保守を適切に支援する制度」です。

特定保守製品について

●**この機器は消費生活用製品安全法（消安法）で指定された特定保守製品です。**

●特定保守製品とは「消費生活用製品のうち、長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、一般消費者の生命又は身体に対して特に重大な危害を及ぼす恐れが多いと認められる製品であって、使用状況等からみてその適切な保守を促進することが適当なもの（消安法第２条第４項)」として指定された製品です。

点検（有償）について

●特定保守製品は、経年劣化による重大事故を防止するため、製品ごとに設定された点検期間中に法定の点検を受けることが製品の所有者の責務として求められています（消安法第 32 条の 14)。この機器に表示してある点検期間になったら、忘れずに点検を受けてください。なお、法定の点検後も機器を使用する場合は、点検の総合判定に基づいた点検時期（点検員が点検時にお知らせします）に再度点検を受けることが、この機器を安全にお使いいただくために必要となりますのでご注意ください。

●上記点検は、点検の基準に機器が適合しているかどうかを確認するものであって、その後の安全を担保するものではありません。

機器への表示について

●特定保守製品には、機器本体に特定保守製品・型式・特定製造事業者等名・製造年月・設計標準使用期間・点検期間・問合せ連絡先を表示することになっています。
機器に各項目が表示されていますので、確認してください。

ここに表示してあります

特定製造事業者名

特定保守製品　型式：
特定製造事業者等名：
設計標準使用期間：　年
製造番号：
製造年月：　年　月
点検期間：　年　月～　年　月
問合せ連絡先：
点検お知らせ

住　所
連絡先事業者および部署名
お問合せ連絡先電話番号
点検連絡先電話番号

長期使用製品安全点検制度に関するお願い

特定保守製品の
登録と点検を

所有者登録について

●特定保守製品の所有者は、この機器の製造事業者に法定の所有者登録をすることが求められています（消安法第 32 条の 8 第 1 項）。同梱の「所有者票」に記載して投函またはインターネットでご登録ください。聞き間違いなどによる誤登録を防ぐため、電話による登録は受け付けておりませんのでご了承ください。また、**引っ越しなどで住所が変わった場合や所有者が変わった場合など所有者登録の内容に変更が生じた場合には、速やかに登録内容を変更することが求められています（同第 2 項）。速やかにリンナイ㈱　製品点検センターまでご連絡ください。登録内容の変更を行わないと点検の通知が届かなくなりますので、必ずお知らせください。**
リンナイ㈱　製品点検センター　フリーダイヤル：0120 － 493 － 110

●販売事業者（特定保守製品取引事業者・販売店）は、お客様から所有者登録のための所有者情報のご提供を受けた場合、所有者票を送付するなどの方法でこの製品の製造事業者に所有者情報を提供することになっています。

●所有者登録いただいた情報は消安法・個人情報保護法および当社規程により適切な安全対策のもとに管理し、リコール等製品安全に関する重要なお知らせや、点検の通知・適切な保守・点検の実施以外には使用いたしません。

■所有者登録の方法
・所有者票（返信ハガキ）でのご登録
所有者票に記載して投函してください。
紛失などにより所有者票が手元にない場合は、リンナイ㈱　製品点検センターまでご連絡ください。
リンナイ㈱　製品点検センター　フリーダイヤル：0120 － 493 － 110

・インターネットでのご登録
下記アドレスにアクセスし、画面の案内にしたがって登録してください。
https://user.rinnai.co.jp/

点検の通知について

●この機器の所有者は製造事業者から点検期間の始まる時期に法定の点検通知を受けることになっています。

●所有者登録をしていただいた方に、点検期間の始まる時期に法定の点検通知をいたします（消安法第 32 条の 12）。

設計標準使用期間について

●この機器は、設計標準使用期間※を 10 年と算定しており、適切な点検を行わずにこの期間を超えて使用すると、経年劣化による発火、けがなどの恐れがあります。

●この機器は一般家庭用です。業務用など、多頻度·長時間のご使用は、設計標準使用期間より早く経年劣化を起こし、重大事故となる恐れがありますので、このようなご使用はおやめください。

※設計標準使用期間とは、標準的な使用条件（28 ページの「設計標準使用期間の算定の根拠について」参照）で適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、機器ごとに設定されるものです（消安法第 32 条の 3）。**無償保証期間とは異なるものです**のでご注意ください。

設計標準使用期間の算定の根拠について

●設計標準使用期間とは、下記に示す使用条件で本来の用途に従って、標準的な使用条件で使用した場合に、安全に使用することの出来る期間として、設定した期間です。

標準使用条件

環境条件	電圧	100V
	周波数	50Hz／60Hz
	気温・湿度	20℃・65%
	設置	設置説明書に基づく適正な設置
負荷条件	食器	6人分
	運転コース	標準コース
	給水圧力	0.03～1.0MPa
	給水・給湯	5℃～60℃
想定時間	1日の使用回数	2回
	1回の使用時間	約100分（水温20℃時）
	1年の使用日数	365日
取扱維持管理		取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行なわれている

※標準的な使用条件は、「日本工業規格 JIS C 9920－1の設計標準使用期間を設定するための標準使用条件」にて定められています。

※使用頻度、使用環境、設置条件が上記標準的な使用条件と異なる場合、又は本来の目的以外の方法で使用された場合は記載の設定標準使用期間よりも短い期間で経年劣化が起きる可能性があります。

※設計標準使用期間は製品を保証する期間ではありません。

点検の期間について

●この機器の点検期間は、機器の水槽上面ラベルに表示されています。（26ページ「機器への表示について」参照）

●この機器は、設計標準使用期間（10年）の終期前後1年間を点検期間として設定しています。

長期使用製品安全点検制度に関するお願い

特定保守製品の
登録と点検を

点検のお申し込み・お問い合わせ先

●この機器の点検のお申し込み・お問い合わせは、下記の連絡先へお願いします。
■リンナイ㈱　製品点検センター
フリーダイヤル：0120 － 493 － 110
受付時間／平日 9：00 ～ 17：30　　※土日・祝日など当社指定休日を除く。

●点検料金について
点検費用はお客様にご負担いただくこととなります。点検料金については上記フリーダイヤルにご確認ください。ホームページでは点検料金に関するご案内をしております。また、点検の結果、整備・修理が必要となった場合は、別途、整備・修理費用が発生します。

●点検事業所は下記になります。（電話番号は別紙の「連絡先一覧表」を参照ください）

北海道(札幌·旭川·函館·釧路·帯広·北見)／青森県(青森·八戸)／岩手県(盛岡)／秋田県(秋田)／宮城県(仙台)／山形県(山形·酒田)／福島県(福島·郡山·いわき)／新潟県(新潟·長岡·上越)／東京都(東京·多摩)／神奈川県(横浜·横浜北·厚木)／山梨県（山梨）／千葉県（千葉·松戸）／茨城県（水戸·土浦）／埼玉県（埼玉·所沢·越谷·熊谷）／群馬県（高崎 ·太田）／栃木県（宇都宮）／愛知県（愛知 ·岡崎 ·豊橋）／三重県（三重 ·四日市）／岐阜県（岐阜 ·東濃）／石川県（金沢）／富山県（富山）／福井県（福井）／長野県（松本·長野 ·上田）／静岡県（静岡 ·浜松 ·沼津）／大阪府（大阪）／奈良県（奈良）／和歌山県（和歌山·田辺）／京都府（京都·福知山）／滋賀県（滋賀）／兵庫県（神戸 ·姫路）／広島県（広島 ·福山）／岡山県（岡山）／山口県（山口）／鳥取県（米子 ·鳥取）／島根県（米子にて担当）／香川県（高松）／高知県（高知）／徳島県（徳島）／愛媛県（松山）／福岡県（福岡·北九州）／佐賀県（佐賀）／熊本県（熊本）／長崎県（長崎·佐世保）／大分県（大分）／鹿児島県（鹿児島）／宮崎県（宮崎）／沖縄県（沖縄）／その他全国のサービスショップ147 社（08.12 現在）

点検事業所については下記 URL からもご確認できます。
http://www.rinnai.co.jp/safety/
受付時間／平日 9：00 ～ 17：30　　※土日・祝日など当社指定休日を除く。

●点検は弊社社員または弊社が認定した委託業者が行います。

部品の保有期間について

●この機器の部品の保有期間は下記になります。

	保有期間	部品名
整備用部品	11 年	点検後に安全上の問題が顕在化した部分について部品交換や補修などを行い、製品の調子や状態を整える行為に必要な部品です。 部品名：洗浄・排水ポンプ、乾燥ファンモーター、電子ユニット、ヒーター
補修用性能部品	6 年	機器の機能を維持するために必要となる部品です。

お手入れについて

●この機器を安全にお使いいただくために、お手入れを行ってください。
●お手入れのしかたについては、19・20 ページの「お手入れのしかた」を参照してください

アフターサービス

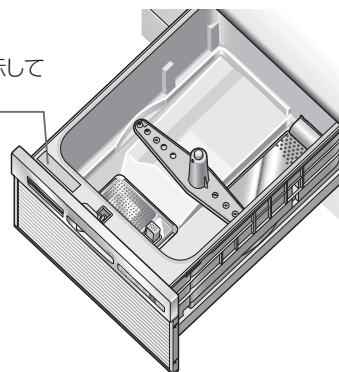
アフターサービスについて

修理を依頼されるときは

万一故障した場合、もよりの販売店か営業所にご連絡ください。
●依頼される前にもう一度ご確認ください。
「困ったときに」をご確認ください。☞ P.21 ～24

お 願 い

●それでも異常があるときは、使用をやめて電源を「切」にして、もよりの販売店か営業所にご連絡ください。異常のまま使用を続けると故障や感電・火災の原因になります。
●ご自分での修理はしないでください。不備があると感電や火災の原因になります。

●依頼される際には次のことをご連絡ください。
・ご住所、お名前、電話番号
・製品名、型式名、製造番号、お買上げ日
・故障内容、状況（できるだけ詳しく）
・訪問希望日
●修理の際には製造番号の確認が必要になることがあります。
製造番号は水槽上面のラベルに表示してあります。

保証について

取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。必ず「販売店、お買い上げ日」などの記入をお確かめいただき、保証内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が持続できるときは、有料で修理いたします。保証期間は、お買上げ日から 1 年間です。ただし、一般家庭以外に使用される場合は除きます。

補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品保有期間は 6 年間となっています。（補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。）

転居について

お 願 い

増改築、引っ越しなどで器具を取りはずしたり再据え付けする場合は、専門の技術が必要です。もよりの販売店か営業所にご相談ください。なお、この場合は取りはずしや再据え付けに必要な実費をいただくことになります。

お客様の個人情報の取り扱いについて

●当社は、お客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
●当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を！
こんな症状はありませんか？
●ご家庭のブレーカーが何度も作動する。
●異常音がする。
●正しい操作をしてもエラー表示が何度も表示される。
●その他の異常や不具合がある。

故障や事故の防止のため、使用を中止し電源スイッチを「切」にして、必ずもよりの販売店か営業所にご相談ください。なお、点検・修理に要する費用は販売店か営業所にご相談ください。

保証書

型式名
RKW－403A

リンナイ 食器洗い乾燥機保証書

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

記

1. 保証期間は、お買い上げの日から１年間とし、機器本体を対象とします。
   保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼してください。
2. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
3. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、フリーダイヤルまたは別添の「連絡先」一覧表をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にご相談ください。
4. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保存してください。
5. 保証についての規定は下記をご覧ください。

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店またはもよりの弊社窓口が無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。
   なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
   (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
   (ハ) 犬・猫・鳥・鼠・くも・ゴキブリなどの小動物や昆虫類の侵入などに起因する不具合。
   (ニ) 火災、水害、地震、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
   (ホ) 一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
   (ヘ) 本書の提示がない場合。
   (ト) 本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合あるいは字句が書き替えられた場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan
   ※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別添の「連絡先」一覧表をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にお問い合わせください。
   ※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成　　　年　　　月　　　日

販売店名		扱者印	
住所			
電話番号			

修理記録

年　月　日	修理内容

お客様へ
この保証書をお受取りになるときにお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ株式会社
〒454-0802　名古屋市中川区福住町2番26号
TEL 代表　052（361）8211

製品についてのお問い合わせは

支社・支店	電話	住所
本社	☎052(361)8211	〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
関東支社	☎03(3471)9047	〒140-0002 東京都品川区東品川1－6－6
東京支店	☎03(3471)9047	〒140-0002 東京都品川区東品川1－6－6
北関東支店	☎048(667)4321	〒331-0811 さいたま市北区吉野町１丁目396－1
東関東支店	☎043(273)3360	〒261-0026 千葉市美浜区幕張西2丁目7－1
南関東支店	☎045(320)3051	〒221-0856 横浜市神奈川区三ツ沢上町4番10号
東北支社	☎022(288)3251	〒984-0038 仙台市若林区伊在字東通20－1
北海道支店	☎011(281)2506	〒060-0031 札幌市中央区北一条東2丁目
新潟支店	☎025(247)6610	〒950-0864 新潟市東区紫竹2丁目1－74
中部支社	☎052(363)8001	〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
関西支社	☎06(6786)3612	〒550-0014 大阪市西区北堀江3丁目10番21号
中国支店	☎082(277)5131	〒733-0833 広島市西区商工センター4丁目2－1
四国支店	☎087(821)8055	〒760-0066 高松市福岡町2丁目11番6号
九州支社	☎092(281)3234	〒812-0029 福岡市博多区古門戸町2番3号

修理についてのお問い合わせは

0120-054-321